

# 幕末の探検家・松浦武四郎 蝦夷地探訪の道を行く

# いざあ！ 阿寒クラシックトレイルを歩こう！

Now on sale!  
**募集中**  
定員達し次第締切

阿寒町から阿寒湖温泉まで  
アイヌが踏みわけ、松浦武四郎が探訪し、  
前田正名が行脚した道。阿寒クラシックトレイル。  
先人達が拓いた故郷の道を  
今、私たちが行く。  
未来に向かって...



photo by Keiko

2016.9.10&11  
1泊2日で古道ウォーキング  
とアイヌ文化に触れる！

**里の道**  
定員30名

アイヌ文化  
体験

阿寒町でかつて栄華を極めた雄別炭鉱へと至る雄別鉄道の痕跡は、今は静かな林道となっている。道中にはコロボックル伝承の残る岩屋あり、武四郎の一夜したトモウ邸の跡もあり。そのまま武四郎の足跡をたどり歩けば、開拓の歴史を継ぐ人々の作り出した穏やかな農村風景が広がり、その向こうにはゴールとなる阿寒湖の山々が見える。「里の道」は、この地区の折り重なった様々な歴史や営みを垣間見せてくれる。

- コース設定：旧雄別鉄道跡（近代産業遺産）→大正道路→上徹別福祉館まで
- ①ハーフコース約13km ②フルコース約25km
- 集合場所 釧路市阿寒町行政センター駐車場
- イベント（上徹別福祉館）  
・アイヌ料理、アイヌ音楽、松浦武四郎の歩んだ阿寒の道
- 参加料 大人5000円  
小人（中学生以下）2500円
- 料金に含まれるもの：  
保険料、ガイド料、夕食と翌日の朝食、資料ほか
- お問合せ ●里の道（詳細は裏面を参照願います）  
阿寒クラシックトレイル研究会 担当：塩  
TEL/FAX 0154-37-6513  
Mail: s-dekoboko@hb.tp1.jp

2016.10.23Sun  
隠れた阿寒川の魅力を遡上し  
ながら体感しよう！

**川の道**  
定員20名

古代から人や動物たちの移動ルートだった阿寒川の川筋に、19世紀の初頭に江戸幕府により網走山道が拓かれた。釧路と阿寒湖の間に広がる原生林の中に、史上初めて作られた一本の馬車道である。深い森の中のその道を通る者は、鹿の踏み跡や糞、クマガラの食痕、川鳥の鳴き声、はたまた熊の足跡などを見たことだろう。上飽別からピリカネツへと至る「川の道」ルートは、そんな往時を忍ばせる道だ。

- コース設定：阿寒川橋→阿寒川沿い→ルベシベ鶴居線基点まで。約7.6km
- 集合場所 阿寒道の駅グルス（駐車場）
- 参加料 大人5000円 小人（中学生以下）2500円
- 料金に含まれるもの：保険料、ガイド料ほか
- お問合せ ●川の道  
（有）阿寒ネイチャーセンター 担当：安井  
TEL 0154-67-2801  
FAX 0154-68-4755  
Mail: nature@marimo.or.jp

2016.11.3Thu  
山を越え、湖をめぐる、阿寒  
ならではの道を行く！

**山湖の道**  
定員30名

前田一步園財団の管理する林道「雄観線」は、松浦武四郎が歩いた道と推測されるルートにほぼ沿っていると考えられている。イタルイカオマナイ（アイヌ語で「橋のある川」）を渡って山道を登り、ルチシ（峠）を越えて阿寒カルデラの内部へと至る道を歩けば、眼前に雄阿寒岳と阿寒湖の展望が広がってくる。植樹の森を抜けトーチピヤニ（湖の船着場）からは武四郎に習い船で行く。「山湖の道」は、武四郎の視点を追体験できる道である。

- コース設定：イタルイカオマナイ（国道240号）→林道雄観線→阿寒湖湖上遊覧→阿寒湖畔まで。
- ①峠越え+湖上カヌーコース ②峠越え+チャーター船コース（いずれも歩行距離は約10km）
- 集合場所 阿寒湖温泉まりむ館
- 参加料 大人6500円 小人（中学生以下）4500円
- 料金に含まれるもの：保険料、ガイド料、カヌー又はチャーター船乗船料ほか
- ※アイヌ文化に触れる、ランチタイムスペシャルプレゼント実施！
- お問合せ ●山湖の道  
（有）阿寒ネイチャーセンター 担当：安井  
TEL 0154-67-2801  
FAX 0154-68-4755  
Mail: nature@marimo.or.jp



阿寒湖上カヌー（山湖の道）

- 注意事項
- 1) 運動靴、トレッキングシューズ、雨具等軽登山レベルの服装をご準備ください。
- 2) 昼食及び飲み物、行動食はご持参ください。
- 3) 遠隔地から参加希望の方は宿泊等の予約も承ります。

■主催/共催 阿寒クラシックトレイル研究会/(有)阿寒ネイチャーセンター、クスリ凸凹旅行舎  
□協賛/後援 NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構、一般財団法人前田一步園財団